

令和5度 津乃峰小学校学校経営全体構想(グラントデザイン)

学校教育目標 (1)津乃峰町に深い愛着と誇りをもち、自主的・自立的・創造的能力に富んだ児童を育てる。
 (2)基本的人権を尊重し、人間性豊かで心身ともに健康でたくましく生きぬく児童を育てる。
 研究主題 学び合い、認め合い、共に高め合う教育の推進
 -安心・安全な居場所をつくり、誰一人取りこぼすことのない学校教育を目指して -

めざす学校像

- 楽しい学校
- 美しい学校
- 生き生きとした学校

めざす子ども像

- 自分から学ぶ子
- 明るく助け合う子
- やりぬく子
- じょうぶな子

めざす教職員像

- 子どもを中心に据え、子どもと共に歩む教職員
- 研修に努め、創意工夫を絶やさぬ教職員
- 互いに補い合い協力し合う教職員

学校経営の基本方針

- (1)子に応じた指導を行い、基礎基本の定着を図ると共に、生活で生かせる力の習得を目指す。
- (2)一人一人が成長を実感できる機会を作り、自他を尊重し、共に励まし合う児童の育成を図る。
- (3)家庭や地域との連携・協力体制を深め、安心・安全な学校を目指す。
- (4)「チーム学校」としてお互いが得意とする力を結集し、学校全体の教育力の向上を目指す。

学校スローガン

つよい体 のびる学力 みんな仲よく ねばり強く

本年度の重点事項

生きて働く学力の定着	心身共に豊かで協力し合う仲間作り	防災教育の推進
<ul style="list-style-type: none"> ○基本的生活習慣の定着及び家庭教育力の支援 ☆自主学習の奨励 ☆読書活動の推進 ☆生活振り返りカードの活用 ☆家庭学習の手引き等の活用 ○基礎・基本の定着 ☆朝の活動「はげタイム」の充実 ☆昼の活動「とんとんタイム」の充実 ☆聞き方・話し方「あいうえお」の活用 ☆チャレンジコーナーの充実 ☆立腰教育の推進 ☆ノート指導の充実 ☆国語辞典の活用 ○主体的な学びとなる授業改善 ☆意欲の継続を図る場作り ☆体験活動・表現活動・探求学習の充実 ☆話し合い活動の充実 ☆思考ツールの活用 ☆ICT機器の活用 ○ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学習環境の整備 ☆環境の構造化・板書・発問の工夫 ☆特性に応じた提示の工夫 ☆合理的配慮の整備(TT指導, 通級指導教室, 特別支援学級等での学び) 	<ul style="list-style-type: none"> ○いじめを許さない体制作り ☆アンケート調査や会話による状況把握 ☆保護者・地域と連携した早期発見・対応のための取組 ☆関係諸機関との連携強化 ○仲間を大切にす児童の育成 ☆人権教育・道徳教育の推進(自尊感情の育成, 規律ある生活の定着) ☆特別支援教育の推進(全教職員で取り組む支援体制づくり) ☆異年齢班(ふれあい班)活動の充実 ☆学級経営の充実 ☆全児童を全教職員で育てる体制づくり ○矛盾に気づき問題を解決しようとする児童の育成 ☆多様な教材を基にした様々な人権問題についての学びの充実 ☆交流活動の充実(外部講師招聘・識字学級への参加等) 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童が主体的に行動する防災教育の推進 ☆緊急地震速報システムを利用した避難訓練の実施 ☆児童の発達段階を考慮した系統性のある年間計画の作成(クロスカリキュラム) ☆防災・減災の知識や技術を地域に発信する活動 ☆チャレンジ防災クラブの児童による自主的な活動 ○家庭や地域と連携した防災教育の推進 ☆保護者と連携した「引き渡し訓練」の実施 ☆地域協働型(地域の自主防災会と連携した活動) ☆科学的根拠に基づいた実践的避難訓練の実施 ○地域を誇れる心を育てる ☆防災マップ・パンフづくり等と各避難所めぐりの実施 ☆津峯山への登山と地域再発見 ☆地域の防災人材ネットワークの構築とサポート体制の強化

児童スローガン

- 「あいさつ学校 日本一」
- 「防災学校 日本一」